

リトルシニアの投球数制限に関する統一ガイドライン

改定案

リトルシニア中学硬式野球協会

(一財)日本リトルシニア中学硬式野球協会投手の投球数制限に関しては、次に掲げるリトルシニア独自のガイドラインに基づくものとする。

- ① 1日最大90球以内とする。
- ② 連続する2日間で130球以内とする。
- ③ 3連投(連続する3日間)する場合は、1日目45球以内、2日目の投球数を45球以内とし、3日目の投球数合計を40球以内とする。但し、1日目、2日目で、当該打者の打席途中で、投球数が45球になった場合は、その時点で投球を打ち切らなければならない。4連投(連続する3日間)は認めない。
- ④ 上記①②の場合において、打席の途中で制限数に達した場合、当該打者の打席終了までは投球を認め制限数を超過した投球は投球数にカウントしない。
③の場合3日目のみ打席の途中で制限数に達した場合、当該打者の打席終了まで投球を認め制限数を超過した投球は投球数にカウントしない。
- ⑤ 1日90球投球後、翌日投球を休めば3日目は90球の投球を可能とする。
- ⑥ 打者に対して投じた投球がポークとなった場合は、投球数にカウントする。また、12秒及び、20秒ルールに抵触して課せられたポールは投球数にカウントしない。
- ⑦ 申告敬遠は投球数にカウントしないが、敬遠に至るまでに実際に投じた投球は投球数にカウントする。
(例. 2ポール・1ストライクとなり申告敬遠をした場合、それまでに投じていた3球は投球数にカウントする。)
- ⑧ 雨などで特別継続試合になった試合も投球数にカウントする。
- ⑨ 異なる大会であっても、連日投球する投手は、この統一ガイドラインに則った投球数制限で投球するようお願いいたします。

投手の投球数制限における投球可能数のケース

(投球数)

	第1日目	第2日目		第3日目	第4日目	第5日目		第6日目	第7日目	予備日
投手A	※ 90 (93)	※ 40 (46)			90	※40 (42)			※ 90 (92)	※ 40 (42)
投手B		79		※ 51 (56)		44		※ 86 (91)		※ 90 (92)
投手C				40	※90 (95)			89	※41 (45)	
投手D	45	45		※ 40 (42)		45		45	※40 (45)	
投手E	45	第一試合	45		45	第一試合	23	※40 (42)		
		第二試合	※40 (42)			第二試合	22			
投手F	45	第一試合	48		45	第一試合	22	※ 40 (45)		
		第二試合	※37 (39)			第二試合	23			
投手G	※ 90 (95)			90		※ 90 (94)		※ 40 (45)		※ 90 (92)

※()内は打席の途中で制限数に達し、当該打者の打席終了まで実際に投じた投球数を示す。

以上